

平成21年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立大垣工業高等学校

学校番号 27

自己評価

1 学校教育目標	<p>誠実にして心豊かな人間性と強くたくましい身体の上で、すぐれた知識と技術を兼ね備え創造性に富む実践的な産業人の育成を図る。 このことを実現するために本年度は以下の重点目標を設定した。</p> <p>(1) 社会で通用する確かな力を身に付ける教育の推進 (2) ルールやマナーを自ら守り、社会的規範を大切にす生徒の育成 (3) 自ら健康と安全を管理する生徒の育成</p>
2 評価する領域・分野	工業
3 今年度の具体的かつ明確な重点目標	<p>(1) 教科指導を通して職業観・勤労観を育成し、心豊かな人間性とたくましく生きる力を育てる。 (2) 企業との連携により地域産業のニーズに応じた実践力と協調性のある人材を育成する。 (3) 出前授業やものづくり体験企画等の開催を通して、生徒のコミュニケーション能力の向上を図るとともに、地域や小中学校の児童生徒・保護者へ工業教育をPRする。 (4) 授業を通して安全教育を推進し、事故災害の未然防止を図る。</p>
4 目標の達成に必要な具体的な取組	
<p>(1) 地域産業の担い手育成プロジェクト(文部科学省、経済産業省の連携事業) (2) 地域と連携した活動の推進(県立学校リーダーズプランの活用)</p> <p>大工Day ~地域住民との交流~ 出前授業 ~地域の小中学校・特別支援学校との交流~ テクノボランティア ~地域高齢者・障がいがある人との交流~ 企業との連携 ~地域企業との交流~ 地域イベントへの参加 ~地域文化の継承~</p>	
5 取組状況・実践内容等	6 評価
<ul style="list-style-type: none"> 工業教育における「ものづくり」に関する知識や技術を学び、地域産業のニーズに応じた実践力のある人材を育成するために、高度熟練技能者による「ものづくり道場」、岐阜県国際たくみアカデミーでの体験研修、外部講師による座学、実習、岐阜県金型工業組合による教材開発と授業、企業での実習、企業での就労体験などを実施している。 7月25・26日に「大工Day」と銘打って、大垣市内3ヶ所の商業施設で、各学科および今年度は文化系の部も参加し、それらのブースを設けて、作品の展示やものづくりなどの来場者に体験してもらえる活動を行った。 西濃地区の小中学校の授業の一環として、本校の教員や生徒が講師となって授業を行う「出前授業」を、11の小中学校からの希望により21講座36回実施した。 9月から11月にかけて、揖斐特別支援学校との協働事業として、支援学校の要望に従い「移動式椅子型遊具」を製作した。 7月から8月にかけて、アクアウォーク大垣を会場にして、大垣市NPO法人との連携によるマイコンカーの製作とコンテストを実施した。8月21日に本校豊栄館にて、中学生創造ロボットコンテスト西濃地区大会への支援を行った。9月12日にヤナゲン本店にて、4学科が大垣市発明工夫展での技術作品の実演披露を行った。その他、「かがやきライフトOWN大垣 2009」への協力、「ふれあい2008大野まつり」や「いけだ健康福祉フェア」などに参加し、各学科や文化系部のものづくりに関する体験企画を実施した。 	<p>A</p> <p>A</p> <p>B</p> <p>A</p> <p>B</p>

7 成 果 ・ 課 題	<p>企業による実践的なものづくりに関する学習ができ、国家試験である各種技能士資格を取得する意欲的な生徒が増えた。</p> <p>地域の住民や小中学校生・保護者及び地元企業に、工業教育ならびに大垣工業高校のものづくりが理解され、身近に感じてもらえるようになった。</p> <p>活動が多様になってきているので、職員・生徒の負担に大きな差が見られるようになり、学校全体の活動として実施しきれなかった。</p>	<p>総 合 評 価</p> <p><input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D</p>
<p>8 来年度に向けての改善方策案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての生徒に対して実践的な力を付けさせる方策を充実させていくとともに、意欲的な生徒に対してはさらに高度な能力を身に付けさせるような取組を図っていく。 ・地域や企業と連携する企画をさらに充実させ、より多くの人たちに工業教育への理解を深めてもらうとともに、本校がものづくり人材育成の場として地域に理解され、積極的な後援を得られるようにする中で、ものづくりに強い興味・関心をもつ優秀な人材が集まるような方策を図っていく。 		

学校関係者評価

実施年月日：平成22年1月29日

【意見・要望・評価等】

・
・